

第2回開催、成功裡に閉幕 東京国際航空宇宙産業展2011

10月26日（水）から28日（金）の3日間、「東京国際航空宇宙産業展2011」を開催しました。本展は、日本の中小企業の持つ高度な加工技術、独創的な開発力などを日本最大の産業集積地である東京から発信することで、航空宇宙産業の振興と発展を目指しています。

2009年に初開催して今回で2回目を迎え、大手企業から研究機関までの260社・団体（251小間）のご出展、3日間で延べ23,373人*（前回は1割増）のお客様にご来場いただきました。

今回は、2010年に日本中を感動させた小惑星探査機「はやぶさ」関連の展示ゾーンを特設し、多くの来場者の注目を集めました。このほか、展示エリアに新設した「航空機部品マーケット」では、YS-11やボーイング社製航空機の部品を展示及び販売し、来場者からご好評頂きました。

カンファレンスでは、日本航空宇宙学会会長・鈴木真二東京大学教授を講演企画委員長に迎え、専門的見地からの監修のプログラムを導入しました。「中小企業の海外市場展開について」と題したPMA（認証済交換用部品）企業のビジネス戦略を紹介するセミナーをはじめ、ほぼすべてのプログラムが満席となりました。

次回の東京国際航空宇宙産業展は、2013年秋頃に開催予定です。

※来場者数は、延べ人数（再入場を含む）です。



東京国際航空宇宙産業展2011 公式サイト：<http://www.tokyoaerospace.com>

ニュースリリースの発行元

株式会社東京ビッグサイト 総務部広報課

TEL：03-5530-1113 FAX：03-5530-1222



ホップ・ステップ・ビッグサイト
～皆様に支えられて15周年～

[問合せフォーム](#)